

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2003-150104

(P2003-150104A)

(43) 公開日 平成15年5月23日 (2003.5.23)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テ-マコード*(参考)
G 0 9 G 3/30		C 0 9 G 3/30	H 3 K 0 0 7
G 0 9 F 9/30	3 3 8	C 0 9 F 9/30	3 3 8 5 C 0 8 0
	3 6 5		3 6 5 Z 5 C 0 9 4
G 0 9 G 3/20	6 2 1	G 0 9 G 3/20	6 2 1 A
	6 2 2		6 2 2 E

審査請求 未請求 請求項の数19 O L (全282頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2001-349888(P2001-349888)

(22) 出願日 平成13年11月15日 (2001.11.15)

(71) 出願人 000005821

松下電器産業株式会社

大阪府門真市大字門真1006番地

(72) 発明者 高原 博司

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器
産業株式会社内

(74) 代理人 10009/445

弁理士 岩橋 文雄 (外2名)

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 EL表示装置の駆動方法とEL表示装置および情報表示装置

(57) 【要約】

【課題】 表示面内の輝度バラツキがないEL表示装置を提供する。

【解決手段】 各画素に駆動用TFT11a1とTFT11a2を形成する。2つのTFT11aのゲート端子は共通にする。ソース信号線18からの電流Iwはコンデンサ19にプログラムされる。第1フィールドでは、TFT11f1をオンさせ、電流Idd1をEL素子15に流す。EL素子15はIdd1に対応する輝度で発光する。第2フィールドでは、TFT11f2をオンさせ、電流Idd2をEL素子15に流す。EL素子15はIdd2に対応する輝度で発光する。プログラム電流Iw=Idd1+Idd2であるから、2フィールドでのEL素子15の平均発光輝度は、プログラム電流Iw/2に対応するものとなる。

